

# 日本産婦人科医学会創立60周年記念式典・第37回医学会学術集会

大会会長：寺尾俊彦日産婦医学会会長 開催地：東京都

## 日本産婦人科医学会創立60周年記念式典・懇親会

式典担当：小林重高日産婦医学会副会長

日時：平成22年10月9日(土)

会場：東京會館 9階ローズルーム 東京都千代田区丸の内3-2-1 TEL 03-3215-2111

受付16:00~16:45、式典17:00~17:45、懇親会18:00~20:00 申込先着400名までとします。

懇親会費：15,000円

## 第37回日本産婦人科医学会学術集会

メイン  
テーマ 母・子・孫へ「いのち」と「こころ」をつなぐお手伝い  
~60年を迎えても、変わらぬ私たちの使命~

学術集会担当：木下勝之・竹村秀雄日産婦医学会副会長

日時：平成22年10月10日(日)

会場：東京ステーションコンファレンス 受付8:15~、講演9:00~

東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー5・6階 TEL 03-6888-8080

参加費：10,000円〔当日参加12,000円。ご家族、初期研修医、学生は無料。専攻医、コ・メディカルは2,000円(当日参加3,000円)〕

### 学術集会プログラムの趣旨

日本産婦人科医学会は、産婦人科医が社会の中で、安心して医療を行うために様々な活動を行っています。その基本のひとつは、日進月歩する医学の進歩を学んでいただくだけでなく、医療安全に資するように、標準的医療を身につけ、適切な臨床的判断ができるようになるための学術集会の企画を含む生涯研修事業です。

そこで、医学会本部が主催する第37回の学術集会では、まず、産婦人科医の使命について、寺尾俊彦会長の講演を企画しました。そして、会員の皆様は無論のこと、診療所の医師や病院の若手勤務医だけでなく、多くの後期研修医の皆様にも参加いただき、先進医療の紹介のみならず、この講演を聞けば、日常診療で不安であったことが解消され、自信を持って診療に当たることができるようになる講演内容と致しました。

具体的には、プログラムを見ていただければお分かりのとおり、

- ①まず、すべての産婦人科医師に向けて、「私たち産科医の使命：いのちとこころをつなぐお手伝い」と題した、寺尾俊彦会長の講演がありますので、ご期待いただきたいと思います。
- ②周産期領域では、胎児管理のポイントとして、胎児心拍数図を読み慣れていただくために、母体胎児医学会の先生方のご協力を得て、実習形式でモニタリング講習会を開きます。
- ③超音波検査は誰でも行っていますが、さらに、これだけを知っておけば超音波検査が一層面白くなるという視点で、胎児心スクリーニング、NT、頸管や胎盤などの見方のポイントをお話しいたします。
- ④ホルモン療法は、臨床生殖内分泌学の基本を知って行えば理論どおりの効果が得られますので、そのような視点で、どのような時にどのような排卵誘発剤を使うかなど、具体的にお話しいたします。また、外来診療で最も頻度の高い症状である不正出血のうち、機能性出血と診断する根拠や、その病態を理解してホルモン療法をいかに行うかをお話しいたします。
- ⑤オフィス診療でも、子宮頸部の病変の診断は可能ですので、そのノウハウを具体的にお話しいたし、日常診療に役立てていただきたいと思います。
- ⑥さらに、医学会の事業の一端をご紹介します目的で、偶発事例報告、妊産婦死亡症例登録事業や、オフィス開業と保険診療についての解説を加えました。

会員の皆様には、お誘い合わせてぜひ、この学術集会へご参加いただきますように、お願い申し上げます。

(日産婦医学会研修シール・日産婦学会研修出席証明シールがそれぞれ1枚ずつ発行されます)

**第1会場(501号室) プログラム**

開会式 8:45~9:00

医療安全に関する事業 9:00~9:40

「産婦人科偶発事例報告事業」

日本産婦人科医会幹事 関沢明彦

「妊産婦死亡症例の登録事業」

日本産婦人科医会常務理事 石渡 勇

胎児心拍数モニタリング講習会(日本母体胎児医学会共催) 9:50~11:40

ランチョンセミナー(HPVワクチンについて) 12:00~13:00

会長講演 13:00~14:00

「私たち産科医の使命 “いのち”と“こころ”をつなぐお手伝い」 日本産婦人科医会会長 寺尾俊彦

これを知れば超音波検査のエキスパートになれる 14:00~16:00

「超音波装置を使いこなそう」(仮題)

昭和大学講師 松岡 隆

「NTと膜性診断」(仮題)

千葉市立海浜病院産科部長 飯塚美徳

「これだけでできる心奇形スクリーニング」(仮題)

桜台マタニティクリニック院長 伊藤 茂

「子宮頸管と胎盤の異常」

日本産婦人科医会幹事 松田秀雄

ティータイムセミナー(切迫早産の管理) 16:00~16:50

閉会式 17:00~17:15

**第2会場(602号室) プログラム**

生殖内分泌学に基づくホルモン療法 9:00~11:40

「適切な排卵誘発法の選択と留意点」(仮題)

埼玉医科大学教授 石原 理

「我が国で経口避妊薬を広げるには~OC10年を迎えて~」

日本産婦人科医会女性保健委員会副委員長 北村邦夫

「機能性出血の病態に基づく対応」(仮題)

徳島大学教授 苛原 稔

「HRT-こんなときどうする」

日本産婦人科医会女性保健委員会委員 岡野浩哉

ランチョンセミナー(子宮内膜症に関する最近の知見) 12:00~13:00

実習:がん検診、コルポ診、マンモグラフィ 14:00~16:00

「正確な子宮頸部、内膜細胞診の方法」

日本産婦人科医会がん対策委員会委員長 岩成 治

日本産婦人科医会がん対策委員会委員 中山裕樹

「誰でもコルポスコーピーはできる」

日本産婦人科医会がん対策委員会委員 寺本勝寛

日本産婦人科医会がん対策委員会委員 児玉省二

「マンモグラフィを読み慣れよう 乳腺超音波は難しくない」

日本産婦人科医会がん対策委員会委員 鎌田正晴

日本産婦人科医会がん対策委員会副委員長 大村峯夫

「ベセスダシステム Q and A」

日本産婦人科医会がん対策委員会副委員長 平井康夫

日本産婦人科医会がん対策委員会委員 小澤信義

ティータイムセミナー(オフィス開業と保険診療) 16:00~16:50

**平成22年度コ・メディカル生涯研修会**

本年度のコ・メディカル生涯研修会は東京都で開催いたします。

そして、実地臨床に則した数多くのテーマで構成された、日本産婦人科医会学術集会のプログラムの聴講を研修といたします。

日 時:平成22年10月10日(日) 場 所:東京ステーションコンファレンス 参加費:2,000円(当日参加3,000円)

\*\*\*\*\*

今回の学術集会・創立60周年記念式典・懇親会では、申し訳ございませんが宿泊プラン等をご用意しておりません。参加される方は各自交通、宿泊の手配をお願い致します。なお、参加申込につきましては次号でお知らせ致しますので、ご確認の上お申し込みください。

## ☆お問い合わせ先

日本産婦人科医会事務局

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町14番地 市ヶ谷中央ビル4階 TEL 03-3269-4739 FAX 03-3269-4730